

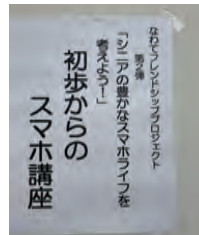
新型コロナウイルスの新たな変異株オミクロン株の感染拡大の懸念が続いています。
 ポストコロナ、ウイズコロナの時代をどう生きるかが問われています。
 そんな中、志をもって、昨年2月創立総会、4月法人設立。
 以来、皆さまに支えられて、新しい年を迎えました。
 今回、新春号として新たにラボニュースをお届けします。

2021年の総括 主な出来事

- 2月**
11日 法人設立総会
- 4月**
1日 兵庫県のNPO 法人認証審査を経て、法人登記（正式な設立）
- 5月**
1日 法人のホームページ, Facebook 開設
- 6月**
3日～ 宝塚市立老人福祉センターの依頼で「初めての人向けスマホ講座～Android編～」第1回3日間コースを2人に1人のチューター体制で開始 コロナ禍にもかかわらず20名定員に対し80名が応募
26日 大阪府四條畷市にて市民グループ高齢役員向け「初心者向けスマホ講座」を実施
- 7月**
8日 FM宝塚にてNPO健康・生きがい就労について紹介
- 8月**
2日 宝塚市立老人福祉センターの依頼でスマホ講座修了者向け相談会「スマホカフェ」実施
19日～「初めての人向けスマホ講座～Android編～」第2回3日間コース開催
28日 ひょうごボランティア基金「地域づくり活動NPO事業助成（先導的・先駆的事业）」採択
- 9月**
8日 損保ジャパン（SOMPO）福祉財団 2021年度NPO基盤強化資金助成「住民参加型福祉事業資金助成」採択
LINEを使った地域活動マッチングサービス「プチ活」のテスト運用を宝塚市内で開始
- 10月**
21日～初めての人向けスマホ講座修了者向け「ステップアップ講座」第1回5日間コース実施
- 11月**
2日 大阪ガス「高齢者が地域の支え手側に回る四方良しのまちづくり」シンポジウムに登壇
4日～「初めての人向けスマホ講座～Android編～」第3回3日間コース
27日～宝塚市まちづくり協議会コミュニティすみれ高齢初心者向けスマホ講座第1回2日間コース実施
地域の方々が、サポーターとしてお手伝いいただきました。
- 12月**
4日 コミュニティすみれ 高齢者のためのスマホ講座2日間コース開講。
11日 宝塚市主催「シニアの地域デビュー応援講座」づか塾（フレミラ宝塚）で「高齢社会の歩き方」情けは人の為ならず」と題して講演。60～75歳のシニア15名が参加。
14日 自主講座「あなたがスマホを学ぶことで社会貢献ができる！チューター候補養成講座3日間コース」開講
15日 大阪赤十字会館にて、大阪府福祉部主催令和3年度大阪府地域包括ケア充実強化研修会にて基調講演を実施。大阪府下約36市町村の地域包括担当者150余名が参加。
23日 大東市高齢介護室と66歳地域デビュー3月イベントでの講演と縁卓会議の準備・参加者募集に関する打合せ開始（第1回月例会議）



はたらく、健康



自治体（他地域）への事業紹介活動 (担当：遠座)

1月の動きと今後の予定

●宝塚市

1月6日 健康・生きがい就労トライル 広報たからづか1月号で参加高齢市民公募、FM宝塚にて市役所地域福祉課とPRをしました。1月26日には中央公民館にて高齢市民向け説明会の予定でしたが、コロナまん延防止措置が出たため中止になりました。

1月13日 企画経営部政策推進課の仲介により、ソフトバンク社と高齢者のスマホ講座に関する情報交換を行いました。

●大阪市

1月6日 高齢者施策部長ほかに対し、健康・生きがい就労について説明しました。(大阪ガスを通じた依頼)

●摂津市

1月18日 保健福祉部高齢介護課の依頼により、健康・生きがい就労トライル 事業者募集説明会にて介護事業所向けに事業について説明をしました。

●川西市

1月28日総合政策部政策創造課に対し、健康・生きがい就労活動について説明しました。(ソフトバンク社CSR部の紹介)。

今後の予定

●生きがいしごとサポートセンター播磨主催パラレルワークセミナーで“健康・生きがい就労トライアル”の取組み“の講演(90分)

・2月16日

姫路市めくめくギャラリーにて

・3月2日

西脇市茜が丘複合施設“みらいえ”にて

●3月8日摂津市コミュニティプラザにて、健康・生きがい就労トライアル事業市民向け募集説明会(講演)

●3月17日大東市民会館にて66歳地域デビュー応援講演



啓発・研修事業分野 (担当：山口)

1月の動きと今後の予定

■1月の動き

1月のスマホ講座は昨年からの継続で、摂津市社会福祉協議会、伊丹市中央公民館「スワンホール」、宝塚市安倉南障害者介護センタースミレン小林介護ステーションで開催予定でした。しかし、摂津市社会福祉協議会の講座はコロナ感染のまん延防止等重点措置が発令されて3月に延期されました。残りの2か所では感染症防止対策を十分に徹底して講座を進めています。

●摂津市社会福祉協議会

1月18日から、校区委員対象に『スマホを簡単に便利に』を実施し、基本操作操作から、Google lensまで楽しく学びました。大阪人間科学大学からも2人の学生さんがチューターとして参加してくださり、社協の榎谷会長もサポーターとして初心者の方々の学びのサポートをお手伝いしてくださいました。

●伊丹市中央公民館

1月22日から、伊丹市の地域活性化支援事業『まちなか公民館』の一環として『学びの仕掛け人養成講座』(スマホ初心者講座)を受託しています。1月11日にチューター養成講座の座学を終えた伊丹在住のチューター候補は、2回の実習を終え、初のチューターとなり、その方の活躍ぶりを見て、伊丹在住の受講生からも、“伊丹でもチューター候補養成講座を開いて欲しい”“学びが社会貢献につながるチューターになりたい”という嬉しいお声もいただきました。

●宝塚市安倉南障がい者介護センター スミレン小林介護ステーション

1月27日からの初心者向けのスマホ講座2日間コースを開催。ここでもチューター候補生が初めての实習。マンツーマンに近い状況でサポート。熱い指導を繰り広げ、手応えを感じたとの感想をいただきました。

今後のスマホ教室の予定

●2月3日 宝塚市安倉南障がい者介護センター スミレン 小林介護ステーション

●2月5日・19日 伊丹市立中央公民館

●2月17日・24日 宝塚市立中央公民館

●3月14日・21日 宝塚市立中央図書館

※コロナ感染の状況により変更もあります。

まん延防止措置解除後は摂津市社協でも再開予定

新年度に向けて

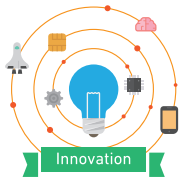
橋之爪鮎子



昨年度はラボの立ち上げ、また大規模なイベントはできない中でも、スマホ講座では皆さんの意欲あるシニアの方にお会いすることができ、関わることでできて本当によかったと感謝しております。
今年度はアプリや他市での取り組みも始まり、よりたくさんの方の「誰かの役に立ちたい」という生きがい探しをお手伝いして、担い手市場を賑わせていきたいと思えます！

吉住博樹

昨年はスマホ講座受講生の方々、自治体や社会福祉協議会の方々、プチ活事業にご協力頂いた方々など、多くの方にお会いし助けられ、時には感謝頂きました。本年は事業をより具体化、拡大化させ、更に多くの方々の「生きがい」づくりに少しでも貢献できるように、努力してまいります。
当団体名にも掲げている通り、健康は生きがいや就労のうえに成り立つものと考えております。私も「生きがい」をもって、当団体の事業に取り組み、健康かつ楽しい一年にしたいと思えます。



中江幸一

今年の抱負。健康維持の為に1日1万5千以上歩きラジオ体操を欠かさず、ささやかな貢献ではあるが他人の為に毎月欠かさず献血に行くこと。家庭平和の為に妻に穏やかに接すること。
ラボの就労部門での役割を忠実にこなしていくこと。チームの平和と安泰、発展を常に祈れる自分でありたい。

山口義博

今年度は「体制強化」と「新たな挑戦」まず、ステップアップ講座やチューター養成講座から我々のチームに参画していただけるメンバーを見つけてチームのレベルや「体制強化」を計りたい。
もう一つは個々の知識のレベルアップだけではなく講義内容についても新しい内容を取り入れる「新たな挑戦」を進めていきたいです。



井川京子

今年度は、締切に追われるのではなく、じっくりと計画を立てて、戦略的なツールを創りたい。
春から始まるフレミラでのスマホ講座では、人生会議と組み合わせ、デジタル自分史、フォトブックなどを創るうと考えています。
3月6日には、宝塚文化芸術センターでシニアデジタルフェスティバルを予定しています。楽しい企画を考えています。ぜひ、お運びいただけたら幸いです。